

令和2年度第2回協議会における主なご意見

令和3年8月4日

令和2年度第2回渋滞対策協議会でのご意見と対応について

<令和2年度 第2回兵庫地区渋滞対策協議会>

開催日時: 令和3年3月3日(水) 15時~16時30分

開催場所: Web会議システムによるリモート開催

① 新型コロナウイルス感染症の影響で特定解除を見送っている箇所の取扱いについて

- 「特定解除候補箇所」としてお示している12箇所については、令和3年度の第1回兵庫地区渋滞対策協議会で特定解除を審議することとする。
- 道路管理者が緊急事態宣言等の影響で交通状況に変化が生じていると判断し、令和2年度の調査・分析結果を使用した「特定解除条件の2年連続確認」を見送った2箇所について、「令和元年度・3年度」の調査結果で2年間の特定解除条件確認を行う方針とする。

【今年度の対応】

- ・令和2年度第2回兵庫地区渋滞対策協議会で提示した12箇所については今回特定解除について審議する。
- ・今年度も9月~11月頃を目途に「信号待ち回数の調査」を実施することから、昨年度見送った箇所についても調査の対象箇所として取り扱い、「令和元年度・3年度」の調査結果での特定解除条件確認を行うこととする。
- ・調査に際しては、ETC2.0プローブデータの速度状況や、直轄国道上の交通量常時観測点の交通量データを確認し、平常時の交通状況と変化が生じていないことを確認した上で調査を行うこととする。

令和2年度第2回渋滞対策協議会でのご意見と対応について

<令和2年度 第2回兵庫地区渋滞対策協議会>

開催日時: 令和3年3月3日(水) 15時~16時30分

開催場所: Web会議システムによるリモート開催

② ソフト対策・ピンポイント渋滞対策の検討について

(主)神戸三田線に位置する水呑交差点等では、周辺状況の変化により渋滞が悪化しており、データを活用した渋滞状況確認や、ソフト・ピンポイント対策の検討をWG等を活用しながら進めていく。

【対応状況】

- ・神戸市より、WGを活用した検討を行う旨を公表した上でWGを2度開催し渋滞対策を検討中。(第1回:5/13・第2回:7/7)
- ・第2回時点では地域特性の把握・ETC2.0を活用した旅行速度の状況や、神戸三田線を走行する車両の利用経路等を分析し、交通状況を確認。
- ・引き続き対策検討を進め、**短期対策等の早期実施を目指す。**

県道神戸三田線の渋滞対策を推進します
～兵庫地区渋滞対策協議会WGで議論を開始～

神戸市中央区と三田市を結ぶ延長約31kmの主要地方道である県道神戸三田線は、北神地域と都心を結ぶ唯一の一般幹線道路であり、そのうち平野交差点、水呑交差点、皆森交差点、五社北交差点を主要渋滞箇所を選定して現在対策を進めています。

この度、当該路線の渋滞問題について重点的に対策を検討するため、兵庫地区渋滞対策協議会阪神地域検討ワーキンググループにおいて、交差点改良やバイパス整備等のハード対策から広報啓発やTDM施策等のソフト施策まで、幅広い方策について検討を開始することとなりました。

1. ワーキンググループの構成メンバー

国土交通省近畿地方整備局兵庫国道事務所、兵庫県警察本部、阪神高速(株)、神戸市建設局 等

2. 検討内容

神戸三田線の渋滞対策(平野交差点、水呑交差点、皆森交差点、芝床交差点、谷上駅前交差点など)

3. 開催日程

令和3年5月13日(木) 13時30分～

4. 開催方法

WEB会議

なお、今回の会議は、予め参加者における取り決めにより非公開になりましたので、ご了承ください。

(参考) 関連事業

- (1) 神戸三田線(日下部)整備事業
- (2) 神戸三田線(有馬口)整備事業
- (3) 神戸三田線(大池)整備事業
- (4) 神戸三田線(芝床～谷上駅前)道路改良工事

神戸市プレス資料
出典:神戸市HP